

輸出オリエンテーションの会 2009 in 鹿児島(九州ブロック)の概要

日時：平成21年12月1日(火) 10:00～17:30

場所：鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市)

10:00～ 12:00	輸出促進研修会	「東アジア・東南アジアにおける日本食品事情」と題した基調講演と北京及び台湾における日本産の農林水産物等の需要動向や消費の現状に関する現地レポートで構成。輸出に意欲を有する160名の農漁業者、食品産業事業者などが参加。
13:00～ 16:00	個別商談会	中国、台湾、香港などアジアで活躍する10名の輸出促進サポーター(バイヤー)から、商談のポイント等のアドバイスを受けた参加者(36)のが、意中の相手と熱心に商談。
16:15～ 17:30	試食会	出展者が、輸出促進サポーターに、輸出しようとしている商品の特徴や利用法を試食も交えて積極的にPR。

輸出促進研修会の模様



Shiota Trade Consulting Officeの塩田氏から、香港・台湾・シンガポールに対する輸出戦略が判りやすく紹介されました。また、北京イオンの高橋氏と微風広場の西川氏からは、中国・北京、台湾についての情報が紹介されました。

個別商談会の模様



サポーターと参加者のプロフィール表を元に、マッチングシート(商談時間割)を作成。今回は、輸出を希望する参加者が多かったため、原則2回の商談となりましたが、アドバイスを参考に積極的な商談が実施されました。

試食会の模様



出展者の熱意のこもった商品アピールにサポーターが、真剣な面持ちで聞き入る姿や試食をしながら味付けのアドバイスをする姿など、輸出の足がかりとなるサポーターと出展者の交流が展開されました。